

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 25-036	
研究課題名	侵襲性低減を目指した2分割部分的脾動脈塞栓術の検証
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	2005年1月～2025年9月に当科で部分的脾動脈塞栓術(PSE)が行われた173例のうち、脾機能亢進症の是正目的にPSE単独治療が行われた30例を対象とし、術前・術後の脾体積、壞死部体積、侵襲性などを検証した。2分割PSEを行った症例は3例であった。 調査結果は学会に報告する予定ですが、個人情報は情報加工し、個人が特定化される情報が公表されることはありません。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録、血液検査の記録、画像診断検査の記録など
対象者及び対象期間	2005年1月～2025年9月に当科でPSEが行われた173例のうち、脾機能亢進症の是正目的にPSE単独治療が行われた30例
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 晓彦
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 晓彦 TEL:025-281-5151(代表)
研究代表機関	
備考	